

# 決算

平成28年度

## 実施した 主な事業

● 問い合わせ先 戦略企画課

平成28年度施政方針に基づき、平成28年度も多くの事業を実施しました。その中から、市が掲げる5つの政策と、主な事業の概要についてお知らせします。

政策

1

## 行財政改革

### ■ 筑紫野市庁舎建設事業

9億841万1千円

「筑紫野市庁舎建設基本計画」に基づき、新庁舎の建設用地の取得および基本設計を行いました。

### ■ ふるさと応援寄附金納付促進事業

1,560万2千円

市の魅力を発信する「ふるさと応援寄附金の謝礼品」を充実させ、納付を促進しました。



平成30年11月末の完成を目指して市庁舎を建設中です

政策

2

## 産業・雇用をつくる

### ■ 創業意欲喚起事業

300万円

女性や若者の創業意欲を高める「創業意欲喚起セミナー」を太宰府市と連携して実施しました。

### ■ 空き店舗対策補助事業

142万9千円

中心市街地の空き店舗で事業を行う事業者の家賃を一部補助する「空き店舗対策補助事業」を実施しました。



女性・若者向け創業意欲喚起セミナーには多くの人が参加

政策

3

## せいかつ 生活をまもる



高尾川の改修に伴い、平成29年9月には平成橋が完成

### ■カミーリヤ巡回福祉バス運営事業

1,397万6千円

車両台数を追加し、ルート見直しを実施した「カミーリヤ巡回福祉バス」を運行しました。

### ■河川改修事業

853万2千円

県事業である「高尾川床上浸水対策特別緊急事業」の実施に伴い、河川改修関連事業に取り組みました。

政策

4

## きょうじょしゃかい 共助社会づくり

### ■二日市東コミュニティセンター建設事業

3億6,003万2千円

二日市東コミュニティの拠点施設である「二日市東コミュニティセンター」が完成、開館しました。

### ■コミュニティ運営協議会補助事業

3,633万6千円

地域コミュニティの様々な活動を支援する「地域コミュニティづくり交付金」を新設しました。



二日市コミュニティ運営協議会主催のディスカバー二日市ウォーキング

政策

5

## みらい 未来をつくる



子育て支援センターでは、子育て講習会や子育てサロンなど、安心して子育てができるように支援を行っています

### ■地域子育て支援センター事業 1,211万3千円

子育て中の親子の交流の場の提供と促進、育児に関する相談・助言などの各種支援を実施しました。

### ■生徒指導総合推進事業

1,970万7千円

スクールソーシャルワーカーなどの相談員を適切に配置し、いじめ・不登校対策に積極的に取り組みました。

### ■天拝公園園路整備事業

2,478万7千円

公園南側のアジサイ園へのアクセス環境を整える園路整備を実施しました。

### ■拡大子ども医療費支給事業 2,061万7千円

「子どもの通院・入院にかかる医療費」の対象を県の制度より拡大して支給しました。

324億1,153万3千円

# 決算

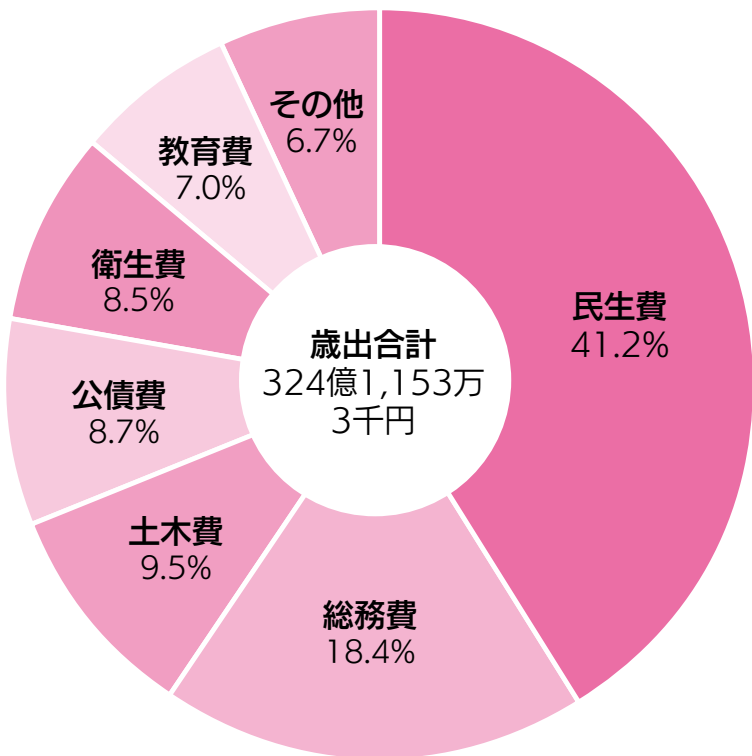
平成28年度

## 決算状況

をお知らせします

● 問い合わせ先 財政課

皆さんに納めていただいた市税などが、どのように使われたか、市の財政がどのような状況であるかについてお知らせします。  
 さまざまな財政指標から、筑紫野市の財政状況は健全な状態を保っています。



### 各費目の主な内容

#### 民生費

高齢者福祉  
 障害者福祉  
 児童福祉  
 など



#### 総務費

行政の運営  
 戸籍・住民票  
 税金の徴収  
 庁舎建設  
 など



#### 土木費

道路や橋りょう  
 公園  
 計画的なまちづくり  
 など



#### 公債費

市の借金の返済費用



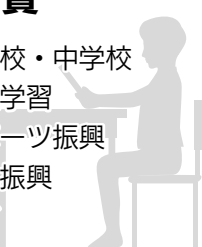
#### 衛生費

ごみ処理  
 病気の予防  
 母子保健  
 など



#### 教育費

小学校・中学校  
 生涯学習  
 スポーツ振興  
 文化振興  
 など



#### その他

議会  
 農林業  
 商工観光  
 消防  
 など



## 用語解説

### ●自主財源

市が自主的に調達できるお金

#### 市税

市民税や固定資産税など

#### 繰入金・繰越金

前年度からの繰越金や基金からの繰入金など

#### 使用料及び手数料

市営住宅の家賃や公共施設の使用料など

#### 諸収入など

発掘調査受託事業費や各種教室の受講料など

### ●依存財源

国や県からの交付金や銀行からの借入金

#### 地方交付税

全国どこでも必要最小限の行政サービスが受けられるよう、国が交付するお金

#### 国庫支出金

特定の事業のために国や県が交付するお金

#### 地方譲与税・各種交付金など

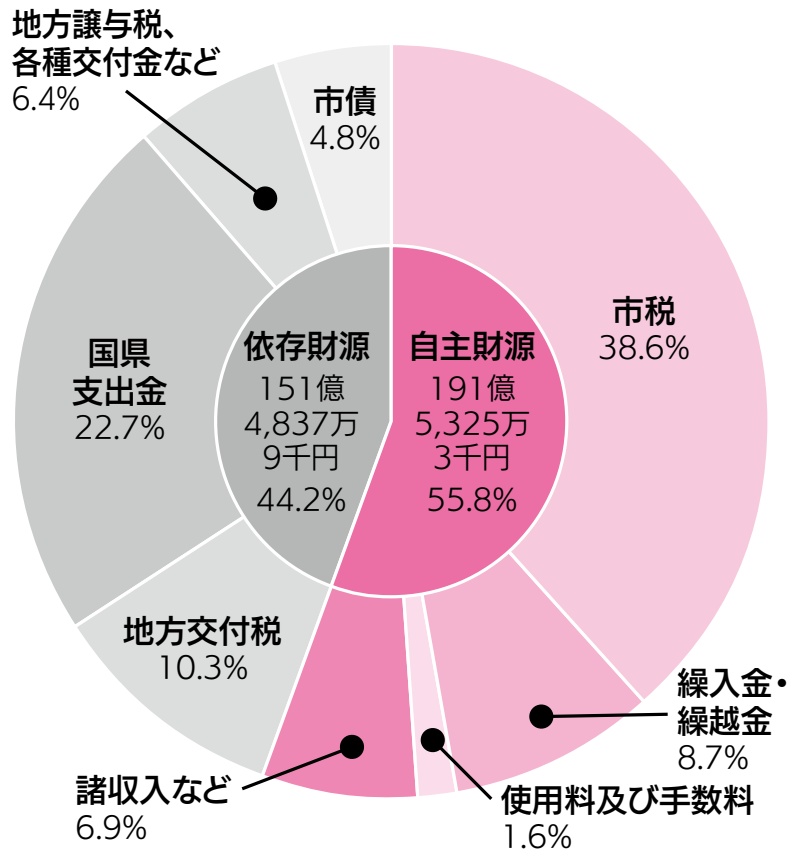
国や県が徴収した税金の一部を市に分配するもの

#### 市債

大きな事業を行うための銀行などからの借入金

## 一般会計歳入総額

# 343億163万2千円



## 健全化判断比率・資金不足比率

### 健全化判断比率・資金不足比率

自治体の財政状況を客観的に表し、財政の健全化や再生の必要性を判断する指標です。

本市の比率は国の定める基準を下回っており、財政状況は前年度に引き続き健全であるという結果となっています。

健全化判断比率	本市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	— (赤字なし)	12.56%	20.00%
連結実質赤字比率	— (赤字なし)	17.56%	30.00%
実質公債費比率	6.2%	25.0%	35.0%
将来負担比率	— (将来負担なし)	350.0%	

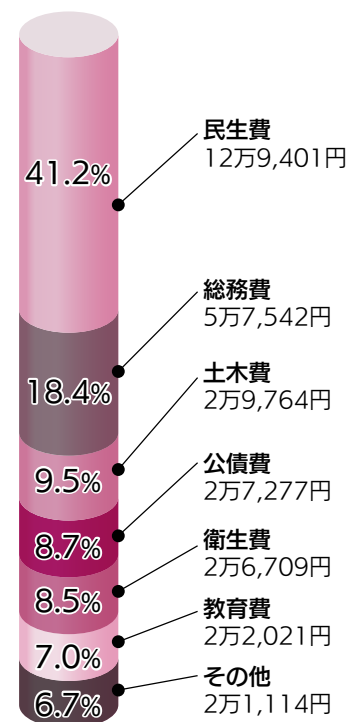
資金不足比率	本市	経営健全化基準
資金不足比率	— (資金不足なし)	20.0%

## 市民1人当たりに使った金額

平成29年3月31日現在の人口（103,278人）を使用し、市民一人あたりに使った金額を計算しました。

一人当たり  
**31万3,828円**  
の金額が使用されました。

内訳としては子どもや高齢者、障害者などの福祉に使われた民生費に12万9,401円が使われており、割合として最も大きくなっています。





# 指標から見る筑紫野市の状況

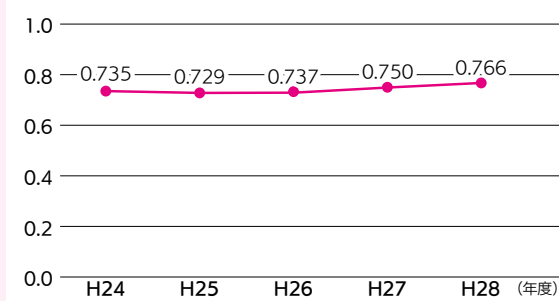
## 財力指数

地方税など自治体の標準的な収入で合理的に行政運営を行った場合にどこまで必要経費が賄えるかを測定する指標です。この指数は「1」に近く「1」を超えるほど財源に余裕があるとされています。

28年度は、前年度より0.016ポイント改善しました。

28年度は **0.766** (前年度0.750)  
県内26市中**2**位

財力指数の推移



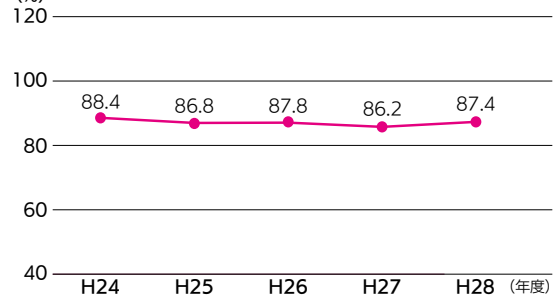
## 経常収支比率

毎年決まって入ってくるお金（地方税、普通交付税など）が、毎年決まって出ていくお金（人件費、借金の返済など）に、どの程度充てられているかを示す指標です。この比率が低いほど財政構造が弾力性に富んでいるとされています。

28年度は、前年度より1.2%上回りました。

28年度は **87.4%** (前年度86.2%)  
県内26市中**3**位

経常収支比率の推移



## 地方債

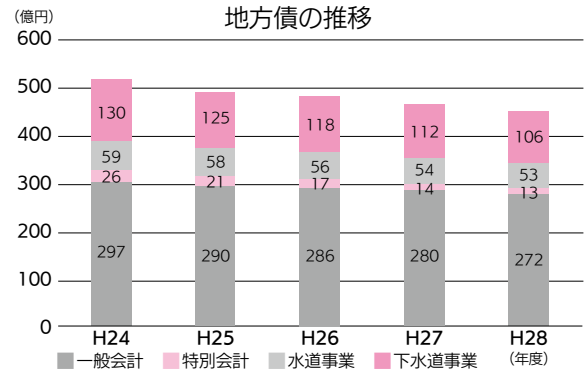
地方債は、自治体の借金のことです。今後も計画的な借入・償還に努めていきます。

### ●28年度末現在高

一般会計	271億9,009万5千円
特別会計	13億1,372万5千円
水道事業	53億1,092万9千円
下水道事業	106億2,106万4千円

28年度は、前年度に引き続き、新たな地方債の発行を抑えたことにより、公債費（借金の返済）が地方債発行額を上回ったことで、地方債の現在高が約16億円減少しました。

地方債の推移



## 基金

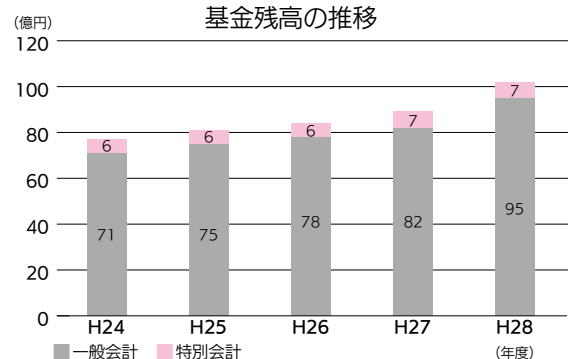
基金は、自治体の貯金のことです。今後も計画的な積み立て・取り崩しに努めていきます。

### ●28年度末現在高

一般会計	95億1,461万3千円
特別会計	7億4,159万2千円

28年度は、前年度に引き続き、新たな基金の取り崩しを抑えたことにより、積立金が取崩額を上回ったことで、基金の現在高が約13億円増加しました。

基金残高の推移



# 特別会計・公営企業会計の決算収支の状況

## 主な特別会計決算収支

国民健康保険などの事業は、保険料など特定の収入によって行うため、一般会計とは別に会計を設けています。

会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険事業	111億6,532万5千円	111億4,436万2千円
住宅新築資金等貸付事業	2,111万3千円	1,286万1千円
奨学資金貸与事業	641万3千円	641万3千円
介護保険事業	59億7,428万6千円	58億4,105万9千円
後期高齢者医療事業	21億9,013万1千円	21億4,657万4千円
農業集落排水事業	2億2,600万5千円	2億2,600万5千円

## 公営企業会計決算収支

地方公営企業法の適用を受け、公営企業会計による独立採算制をとっています。

会計名		収入決算額	支出決算額
水道事業	収益的収支	20億3,659万8千円	17億2,655万8千円
	資本的収支	3億8,007万2千円	9億2,451万4千円
下水道事業	収益的収支	22億7,807万1千円	21億856万2千円
	資本的収支	10億2,987万4千円	17億2,132万2千円

(消費税等込)

## 平成29年度上半期 筑紫野市の財政運営の状況をお知らせします

市では、市民の皆さんが納めた税金の使い道や、市の財政がどのようになっているかを公表しています。今回は、平成29年度の上半期（平成29年9月30日現在）の歳入歳出予算の執行状況を紹介します。

会計名	予算現額(A)	収入済額(B)	収入率 B/A×100	支出済額(C)	執行率 C/A×100
一般会計	325億8,993万2千円	158億3,511万5千円	48.6%	123億3,179万3千円	37.8%
国民健康保険事業	115億6,372万4千円	40億4,697万8千円	35.0%	48億1,962万2千円	41.7%
住宅新築資金等貸付事業	549万円	1,104万7千円	201.2%	3千円	0.1%
奨学資金貸与事業	893万4千円	141万5千円	15.8%	457万2千円	51.2%
介護保険事業	63億5,717万3千円	25億373万8千円	39.4%	25億6,909万1千円	40.4%
後期高齢者医療事業	22億8,398万9千円	4億7,695万3千円	20.9%	10億986万6千円	44.2%
農業集落排水事業	2億2,932万4千円	1,467万9千円	6.4%	8,297万4千円	36.2%
筑紫地区障害支援区分等審査会事業	1,295万7千円	0円	0.0%	376万2千円	29.0%
二日市財産区	319万5千円	181万5千円	56.8%	7万2千円	2.3%
御笠財産区	819万7千円	25万5千円	3.1%	3万5千円	0.4%
平等寺山財産区	2,567万1千円	67万1千円	2.6%	420万3千円	16.4%
合計	530億8,858万6千円	228億9,266万6千円	43.1%	208億2,599万3千円	39.2%

### ●市民の税負担状況

※平成29年9月30日現在の人口 103,649人

・市民一人当たりの市税負担額 71,727円(市税収入済額74億3,447万3千円に対する額)

### ●財産の現在高

- ・土地 325万7,551㎡ (平成29年3月31日現在)
- ・建物 21万9,190㎡ (平成29年3月31日現在)
- ・基金 102億5,621万2千円 (平成29年9月30日現在)

### ●市債及び一時借入金の現在高

- ・一般会計 273億6,334万7千円 (平成29年度末見込)
- ・特別会計 11億9,621万9千円 (平成29年度末見込)
- ・一時借入金(全会計) 0円 (平成29年9月30日現在)

●詳しい内容は、市ホームページに掲載しています。 ●問い合わせ先 財政課 財政担当